

8

信のとびら 宗風について

8月のご奉公のすすめ

8月のお寺の行事予定

6月のご奉公日誌 開導会 御導師ご訓示より

日晨上人の思い出

よろこび*のお講席風景 「ご法門聴聞で頂いたご利益」

私のよろこび

あなたは悪い人には見えない お油さんが効いた 次世代に繋げたいこの喜び

こどもたちの会 両親祖父母は命をくれた大恩人



佛立本旨講妙應寺



まで、 は、 義上の厳めしい条文だけで 定する宗教上の憲法のような のになってしまうでしょう。 ものです。それが法華経の教 とは教義や修行の在り方を規 力なさいました。宗門の法律 日晨上人は遷化なさる直前 信者にとっては縁遠いも 佛立講の法律改正に尽

> 必要があるのです。 者に分かりやすいものにする この信仰を実践する多数の信

上行所伝の南無妙法蓮華経じょうぎょうしょでん を我も唱え他にも勧める」と に表せば、「本門八品所顕この信心の内容を一口 いうことになります。それを

で唱える、敬って仕える、 て、日頃から妙法口唱の有難 ません。敬って、喜んで唱え 理解させるには、厳しく叱り に謗法の穢れを戒める心得を 実践するには、 つけるだけでは効果があがり る等の心得が要ります。家族 えをよく聞く、根気よく続け お題目を喜ん

ってゆきます。
さを見せてこそ、教えが伝わ

極楽寺 達であ した。 に、 そのもの 時に仕えていましたが、 経 日蓮 を治療するなど、 心得もあ 有名です。 の障害をも 中では、 の信仰を守り通 \mathbb{H} 信仰を改めなければ領地 聖人に帰依する四条金吾 蓮 り良観 聖人に帰依した信者 つ たば の働 つ 四条金吾頼基 かし、 金吾は主君 た のとも の熱心な信者で、 0) きぶり、 かりか、 で主君 主 しせず、 大活躍 したことで 君 光 武道練 立は幾多 の病 医術 江ぇ 時 忠誠 馬光の 法華 Ĺ は ま 気 0 0)

> 主君 を守 を取 じ病気に なったのです。 条金吾の治療を受けることに l た。 りぬ り上 と讒言した同 それ かかってしま |げると圧力をか () 7 でも法華経 いると、 僚 たちが一 4 の信心 が けま 同 7 四

ŧ 御書」の つかわ 肝心は法華経、 0) 申すは是れにて候ぞ、 日 命 蓮 振 唱 舞 にすがりぬ 疑わず、 がけ 聖 L は 人 信 の板挟は 末 た が 尾 手 者 四条 迷わ には、 紙 のお手 法華経の修行 いた 金 「崇峻天皇 みになって ず、 吾頼基に 四条金吾 本です。 仏 御題目 一代の 法と

> 本懐は人の ぞし る 不 0) 事 軽 肝 とあ 菩薩 ぞ、 心は不軽品にて候 の振 教主釈尊の ります。 の人を敬ひし 類に て候 出 は何な ひけ な 世 り、 0)

*
*

の信 え、 る ま 項目をくりかえし見直 してくださいまし に「宗風十項目」として規定 けてほしい振舞を、 0) っすぐ進んでいくことにな 日 実行 一長上人は、 「宗風十項目」です。 です。その大切な目安が、 心修行が横道に することで、 信者が身に付 た。 宗法 それずに 私た Z の 十 の中 5 考

8月のご奉公のすすめ

本年度のご奉公テーマ「参詣」

の方にも、お寺まで来られない習慣をつけましょう。仕事現役用して、毎朝お寺に参詣をするが、この機会にライブ映像を活が、コロナ禍がつづいています

行相続につながります。ください。それが次世代への信堂にご挨拶するよう呼びかけて

今月の「随喜轉教」

振舞を見つめなおそうという趣て、宗風十項目にそって信者の上人御三十七回忌の記念とし二」が発刊されました。日晨二」のたび「寂光の道しるべ

れています。「被ったお陰のありがたさを忘「被ったお陰のありがたさを忘してまとめられました。特に、

来月の ご奉公のポイント」

|、竜の口御法難記念|

策として本堂での奉修は中止し今年も残念ながらコロナ禍対

ます。

ましょう。 自宅でお祖師様のご苦労を偲

二、秋季彼岸総回向

株の彼岸総回向は、9月23 日(木・祝日)本堂で朝の勤行日(木・祝日)本堂で朝の勤行日(木・祝日)本堂で朝の勤行日(木・祝日)本堂で朝の勤行日でだきます。両親・祖父母・ごただきます。両親・祖父母・ごただきます。両親・祖父母・ごにだきます。両親・祖父母・ごただきます。両親・祖父母・ごない。

三、日晨上人御祥月法要

8月29日日日長上人御三十七回忌法要はコロナ禍対策としてで連合ごとの当番を決めました。当番日は本堂参詣、またはた。当番日は本堂参詣、またはた。当番日は本堂参詣である。

8

月の寺内予定

日	程	行事	時刻
1日~	7日	開講本旨再興祈願朝参詣週間	
1 日	•	開講本旨再興祈願総講	10 時半
7 日	4	運営会議	9 時半
13 日	金	高祖大士御命日総講	10 時半
15 日	(1)	日晨上人御37回忌奉修費、御香料、お塔婆、申込締切	
17日	火	開導聖人御命日総講	10 時半
21日	4	日晨上人御 37 回忌法要分散参詣 当番西部連合	7時
22 日	(1)	日晨上人御 37 回忌法要分散参詣 当番渋谷港・千葉連合	7時
23 日	月	日晨上人御 37 回忌法要分散参詣 当番都中里連合	7時
24 日	火	日晨上人御 37 回忌法要分散参詣 当番目黒世田谷連合	7時
25 日	水	門祖聖人御命日総講	10 時半
		日晨上人御 37 回忌法要分散参詣 当番杉並連合	10 時半
26 日	木	日晨上人御 37 回忌法要分散参詣 当番品川連合	7時
27 日	金	日晨上人御 37 回忌法要分散参詣 当番かながわ連合	7時
28 日	4	日晨上人御 37 回忌法要分散参詣 当番多摩連合	7時
29 日	(1)	日晨上人御 37 回忌法要 朝勤行に併修	7時

セージが表示されますので、[送信

取消]をタップして完了です。

表示には「削除」というボタンも

ら送信取消を選択します。確認メッ

しします。表示されたメニューか

取り消したいメッセージを長押

り消す方法です。

真を送った相手先のスマホから取

ラインで送ったメッセージや写

トークメッセージを取り消す」には

間違って送ってしまった

ラインの便利な小技①

消」は出来なくなります。とがないようにしましょう。ことがないようにしましょう。ことがないようにしましょう。のとがないようにしましょう。とがないようにしましょう。

紹介コーナースマホ便利アプリ





懺悔改良の三つの基本

ご法門 た。当日の御導師よりのご訓示を掲載いたします。 ちは改めて懴悔改良の大切さを学ばせていただきまし 6月20日

ョに奉修されました開導会を通して、私た



コロナ対策の一環として分散 開導会も分散参詣で

ました。今年は「以信得入」の 参詣当番を決めさせていただき まで8回にわたって連合ごとに 参詣を、先週の12日母から昨日

にしていただいて、皆さんに 御利益談を紙芝居のような映像 おお

伝えしてまいりました。

今回のテーマは、お懴悔の三 ♥懴悔改良をテーマに 8本のビデオで学ぶ

伝えしたわけです。これは、我々 つの基本というのを繰り返しお

最高の仕合せなんだとは思えな ということ。二つ目は、これが

を、

忘れないようにしていただ

身に着けていただきたいと思い 懴悔というものを、しっかりと ちを起こすことですから、この 要な要件が、このお懺悔の気持 が御利益をいただく時の一番重

◆懴悔の三つの基本

うか、ほかのことを考えている、 かっても緊張感が足りないとい まず、御法様が生きていらっしゃ ると思わないので、御宝前に向 懺悔の三つの基本というのは、

をいただけますので、

まるわけです。 ちがないという点。この三つの を他人にも伝えようという気持 基本というのは、誰でも当ては いただいてきた今までのご利益 いという点。そして、三つ目は、6

♥お懴悔の本当の意味

え違いです。開導聖人のみ教え の宝ともいうべき懴悔改良がで とはしてません、と思うのは考 てらっしゃる方が多いのです。 というマイナスイメージを抱い のはいまだに謝罪させられる、 いや私は懴悔するような悪いこ ところが、このお懴悔という

令和3年6月荷事報告

日	程	行事	時刻
1日~7日		開講本旨再興祈願朝参詣週間	
1 日	火	開講本旨再興祈願総講	10 時半
5 日	①	運営会議	9 時半
		財務委員会	10 時半
		評議委員会	11 時半
		開導会奉修費·御供米料締切	
12 日	①	開導会分散参詣 当番都中里連合	7 時
		評議委員会 → 5日(土)11時半に変更	変更
13 日	•	高祖大士御命日総講	10 時半
		開導会分散参詣当番都渋谷港及び千葉連合	10 時半
		開導会無事奉修祈願朝参詣週間 (13 日~ 20 日)	
14 日	月	開導会分散参詣 当番目黒世田谷連合	7 時
15 日	火	開導会分散参詣 当番品川連合	7 時
16 日	水	開導会分散参詣 当番かながわ連合	7 時
17 日	木	開導会分散参詣 当番西部連合	7 時
18日	金	開導会分散参詣 当番多摩連合	7 時
19 日	①	開導会分散参詣 当番杉並連合	7 時
20 日	(1)	開導会 (役中・事務局代表参詣)	7 時
25 日	金	門祖聖人御命日総講	10 時半



紫陽花 (六角堂)

たいと存じます。 いうものを身に着けていただき

開導聖人、日尚上人から懴悔 *身に着けよう懴悔の思い

すよと伝えていただいた宝物な

改良・御利益が信心の命なんで

に改めて、このお懺悔の思いと ので、是非、今回の開導会を機 きたいと思います。



以信得人から受為遺傳改良御利益

開導会企画の第7話を紙上再放送です。

態で、店の手伝いもできない、もう5年間も腰が立たない状活之助)お米、どうだい具合は?

(お米)悪いねぇ、すっかり足が困ったもんだ。①

をいただけないんですよ。②きるのですけど。一向に御利益

お米の話をしてきたんだ。③朝、妙應寺に朝参詣に行って、(吉之助)その事なんだけど、今

(お米)あら、ありがとうござい

だって。 うのは、きっと罪障あるから5年も快方に向かわないとい(吉之助) 御講師が言われるには、

(吉之助) うん、だれにも共通す(お米) 罪障って、よく聞くけど、

だ(前頁御導師ご法門参照)

しも早速お懺悔をさせていためにお懺悔があるのね。わた、お米)この罪障を消滅させるた

だくわ。

(吉之助) それはいいことだ

(お米)お前さん、立ち上がるこ(MC)そして三日目の事

お手伝いもできるわね。

とができたわ。これでお店の

講があるから、店は早じまいた。今日は、山本さんちで御(吉之助)そりゃよかった、よかっ

(MC)さらに三日後

をしてお参詣に行こう

ちょっと池袋までお使いに(お米)今日は天気もいいから、

(以信得入P77より脚色)

いってきます。④







派—イスカウト

乗泉寺のボーイスカウトに入団 私は小学5年の昭和25年から

晨上人をお見かけすることはあ は毎日曜日に渋谷に参詣し、 として活動・ご奉公し、入団後 スカウト・リーダー・役員 日

援があったお陰と聞き、感謝し りました。お寺にボーイスカウ トができたのは日晨上人のご支

代後半のお寺の運営会議で、ス カウト会役員として直接活動報 て活動していました。昭和 40 年

導師 告等をさせて に いただいた時 詳細 (日尚上 は副

> さしくご指示いただきました。 人)と良く相談しなさい」とや

きに、 案内をしている制服姿を見たと 年の時に乗泉寺のお会式に参詣 興味を感じたのは、 したおり、ボーイスカウトが道 私が、ボーイスカウト活動に、 制服に憧れていました。 小学校高学

た。昭和36年8月16日が「ちかい」 とになり、 でボーイスカウトを発団するこ 中学1年の時に、 一期生で入団しまし 蒲田妙泉寺

動をさせて頂いております。 をたてた日です。依頼6年間活 ここで、スカウト活動の目的

> します。 させていただいたことを思い出 めて暑い中で一生懸命にご奉公 れまでのお計らいに感謝し、 昭和59年のお葬儀の時は、 極 そ

(水戸教区 Tさん)



心をもった、よりよい社会人を 創る」と言う社会教育です。 を端的にご紹介しますと、「信仰

せて頂きました。 たお蔭で、今の人生観を確立さ 私も、多くの経験させて頂

立つ人間を目指して、 させていただきます。 これからも、多くの人の役に 活動続け

(大井大森教区 Yさん) 9

「活門藤崎で頂した」別為

◇涙が止まらなかった◇

目黒世田谷教区

Sさん

続の事で、涙がとめどなく流れて ましたが、ご信心の話か、信行相 しまいました。 で、今は内容までは忘れてしまい 碑文谷の御信者さんの甲御講

います。 勧められて朝参詣に今は頑張って 中々、良く治らずにおりますが、 ながした、その時の心情を忘れず 間がずいぶん経ちましたが、涙を 緒で甲乙のお講に参詣させて頂 頑張ってきました。喘息の特病が いておりました。その時から時 その頃は主人にも理解されず内

◇お給仕は朝に①◇

品川教区

K さん

寺参詣の為に寝る前にご宝前のお 詣ご奉公となりました。 繁盛しましたが、寝ないでの朝参 改良しました。お陰でお店が益々 よりお折伏をうけ、朝のお給仕に 給仕をしておりましたが、御講師 仕事の終わりが深夜なので、お

まず続ける事が出来ますので、こ

の様な道を開いてくださった御法

こうと決定致しました。 起って来た時、その日のご法門が 詣はいいかなぁ、と云う思いが 聴聞して、生涯朝参詣をさせて頂 「やめたらやめただけの貧乏」を 十年位続けていたら、もう朝参

色々と改良する事が出来、

数々

中 ŧ 祀り出来ました。又お店をやめて の御利益を頂きました。その中で いるので、朝の御奉公当番をも休 お貸しした方々も、このコロナの 娘が結婚と同時に御本尊をお 一軒もやめる事無く頑張って

◇お給仕は朝に②◇

様に感謝の気持ちで一杯です。

かながわ北教区

を頂き「一日の初めの時間とは命 しました。その直後に日在メール して発熱し、コロナ感染かと心配 五月中旬頃朝、息子が体調を崩

るのがお給仕」でした。 のお初、それを御宝前に差し上げ

頂きました。 く事が大切と、 検査結果は陰性でしたが、御宝前 たと気付かせて頂き、改善を御誓 はとんでもない思い違いをしてい 仕をしたことを思い出して、 のお給仕はお敬いの志でさせて頂 い申し上げました。息子のPCR フト過去に数回、前の夜にお給 改めて感得させて これ

◇ご信心に向き合うきっかけに◇

多摩教区

M さん

へ身にやまひ受しむくひも 逆縁としれ 法華経の 見すて給はぬ

私は多くのご法門を聴聞させて

キッカケを頂いた御教歌です。

れずに頑張ろうと、改めて考える

頂いておりますが、特に心に響い たのがこの御教歌です。

いましたが、5年前予期せぬ大病 健康で仕事中心の生活を送って

奉公をさせて頂きたい」と思った 分の信心に向かう姿勢を振り返 教歌に出会い「逆縁」という言葉 に来てくださり、私の名前の後に りご奉公をさせて頂こうと思いま り、今回の病を契機に、出来る限 が印象に残りました。今までの自 にかかりました。その際、この御 願をして下さり、「また元気でご 「病気全快、ご奉公成就」とご祈 した。受け持ちの御講師がお助行

のを覚えています。 これからも常にご信心の心を忘

有志一同

た。 だきました。 があり、とてもうれしく思いまし 献花を奉納させていただきまし 一周忌をお寺でご回向させていた いつも美しい献花に自分の名前 昨年6月15日に父が亡くなり、 初めて、私の名前で

す。 た。これからもこの喜びを忘れず 献花させていただこうと思いま

(都教区 Sさん)

私のよろ

渋谷港教区 Sさん

くださいました。

毎年、3月は仕事の繁忙期と

としたところ、ハンドルを切り 気づき、慌てて路肩に寄せよう なります。その日、会社へと戻 る途中、運転中に携帯の着信に

た。 車には、人が乗っていまし 私は、本当に申し訳ないと

をかけました。すると、相手は いう気持ちだけで、その人に声 「初めて会った人にこんなこと

絶対にしませんから」と言って てくれれば、後でゴネたりとか えない。 きちんと車を修理し せんが、あなたは悪い人には見 を言うのはおかしいかもしれま

師とKさんさんからメールをい

一瞬嫌がられるかな、とドキッ

痛みだしてから数日後、

お講

だけど」と言われ、「なんでも 治るお薬だよ」と答えました。

だった事。私も相手も、怪我も なく無事だった事。普通なら気 相手が、とても良識のある人

意識をんが放いた が動転してしまうところです

かってしまいました。

損ね、止まっていた車にぶつ

然、腰の痛みを訴えだしました。 立っていても座っていても寝て は殆ど一日中続き、薬は効かず、 その日からおよそ2週間、 えています。4月7日の夜、突 いても、辛いようでした。 主人は首と腰のヘルニアを抱 痛み

> お計らいだと感じました。 スムーズに進んだこと。本当に、 社や警察、保険会社への連絡も が、妙に落ち着いていた事。会 12

縋りして進んでいきたいです。 詣のご利益だと思います。 これからも 3月から LINE のライブ朝参 何事も御法様にお

杉並教区 Iさん

勧めるようとのお言葉を伝えて ただき、御導師からお油さんを を塗ることを試みました。翌日、 くださいました、 「何塗ったの?ベトベトするん 早速、その夜、腰にお油さん

5 毎晩、 それから10日程が経ったころか 目を心の中で唱えていました。 ながら、 けだったようです。その日から としましたが、感想を述べただ 痛みの程度が軽くなり、現 寝る前にお油さんを塗り 治りますようにとお題 と感じたいとの言う

させていただいています。 普通に生活ができ、 在は多少の痛みはあるものの、 無事に過ご

からもお守りいただけるよう精 かげと感得しております。 これも皆さまの応援祈願 これ のお

進して参ります。

都教区 U さん

す。

は、 きなご利益をいただき感激する た。長男の病気の快復という大 り、助けていただきたい一心 信心とのご縁がうまれました。 ある家に嫁いだことで、このご でおすがりさせていただきまし 入信させていただいたきっかけ 妹がこのご信心に深いご縁が 長男が中学生の時病気にな ていただこうと思いました。

事故にあった時、助けていただ がい青年会などの活動やご奉公 せてきました。成長するにした きました。 した。また次男も命にかかわる をとおして信心を学んでくれま のご宝前へのご挨拶を言い聞 子供たちには通学前や帰宅後 か

> 詣を決定し実行。孫の病気平癒 が、孫の病気をきっかけに朝参 積極的ではありませんでした 赴任も多かった主人はご信心に 安させていただきました。 を始めるとき、家に御宝前も奉 を持つとき、次男は一人暮らし より信心が深まり、長男は所帯 お寺参詣させていただいていま のご利益を感得し、今では毎日 単身

繋いでいきたいと思います。 験を孫たちに伝え、次世代へと 問題も乗り越えられるという体 にお出会いできた喜び、どんな ていただきました。このご信心 とつひとつ家族で乗り越えさせ ご奉公でご利益をいただき、ひ どんな問題も御祈願、お看経、

とともに、

一生懸命ご奉公させ

で奉公、ご利益の積み重ねに

六角堂の夏野花 撮影 安藤照志師



★こどもたちの会★

現祖父母は命をくれた大恩 私もだんだんおばあ たしかに!! ありかとう!! おばあちゃんに ちゃんに似てきた気が 低てきた本! ま そうそうだからこそ、ご先祖様にありか 私もお母さんに 取ってくると、紫ル かんてくるのかな~? とういて声を掛けな がんてくるのよ! そう考えると、おじい 8 ありがたみが分かってくる ものた"ネ。 人と関わり、 かはえてくれたの お題目をたやさぬ様に कु 続けて行くな! だからね。

※御教歌:首に見えぬ物は皆うそなしといひて先祖の御霊祭りせざるや

た時間調整をしながら、一日でも多くお参詣させていただくよう、 感謝の気持ちを忘れずに、今まで通り、密を避けて自分に合っ だいています。

ともあるかと思いますが、

ロナの災いの元、

愈々、今日から夏期参詣が始まりました。昨年に続き今年もコ

緊急事態宣言が解除されました。まだ不安なこ

私たち信者は常に御法様にお守りいた

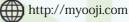
務めて参りましょう。 第一地区長 Iさん

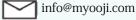


令和3年<mark>8月1日</mark>発行 第23巻第8号 通算 258 号 集兼発行人 山本 久男 宗教法人 佛立本旨講 妙應寺

113-0021 東京都文京区本駒込6-6-11

TEL 03-5319-3490 FAX 03-5319-3491





字:水谷日尚上人